

## 第 62 回 秋季区民少年サッカー大会要綱

期間	2009 年 9 月～（予備日未定）
会場	篠崎グラウンド・臨海球技場
主催	江戸川区
主管	江戸川区サッカー連盟
目的	江戸川区内の少年少女サッカークラブの最強チームによる、サッカーを通じた技術の研鑽、交流、親睦を図ること。
参加チーム	江戸川区サッカー連盟少年部加盟チーム。
参加資格	江戸川区サッカー連盟少年部加盟チーム。 参加選手は 6 年生以下とし、おのこのの団体が認める登録選手とする。
参加費	1 チーム  ¥1,000 とする
試合運営	江戸川区サッカー連盟少年部 運営委員会により行う。
規則	東京都第 2 ブロック及び（財）日本サッカー協会競技規則に準ずる。
大会方式	リーグ・トーナメント方式。11 人制。 20 分－5 分－20 分とし、原則延長戦は行わない。 PK 戦とする。 ※上記試合時間は、参加チーム数により変更する可能性がある。 選手登録は 25 名までとし、選手の交代は「自由な交代制」。 ベンチスタッフは 3 名までとし、ハーフタイムのお手伝いも禁止。 試合球は 4 号球（空気圧 0.8）を使用する。 ユニフォームは異色を 2 着背番号付で用意する。
表彰	優勝、準優勝、三位
その他	大会規定の詳細は別途定める。 グラウンドの整備及び備品等の準備撤収については、定められたチームが、原則試合開始 2 時間前にグラウンドの準備（ライン引き等）を行い、最終試合のチームがグラウンド整備、備品等の撤収を本部、運営と共に行う。 応援は指定された応援エリアで行なうこととする。
連絡先	江戸川区サッカー連盟少年部 運営委員会 運営委員長 平山 清 運営委員 上村 英才 運営委員 菅谷 芳秋 運営委員 高橋 道也 運営委員 知識 将太 運営委員 土屋 満 運営委員 寺山 豊 運営委員 東條 肇 運営委員 三井 陽一 運営委員 森 忠幸

## 第 14 回 秋季少年部サッカー大会要綱

期間	2009 年 9 月～（予備日未定）
会場	篠崎グラウンド・臨海球技場
主催	江戸川区サッカー連盟
主管	江戸川区サッカー連盟少年部
目的	江戸川区内の少年少女サッカークラブの 4 年生、2 年生主体による、サッカーを通じた技術の研鑽、交流、親睦を図ること。
参加チーム	江戸川区サッカー連盟少年部加盟チーム。
参加資格	江戸川区サッカー連盟少年部加盟チーム。 参加選手は 5 年生大会は、5 年生以下、3 年生大会は、3 年生以下、1 年生大会は、1 年生以下（園児可）とし、おのこのの団体が認める登録選手とする。 尚、3 年生、1 年生大会は複数チーム（最大 2 チーム）の参加を認める
参加費	1 チーム ¥1,000 とする
試合運営	江戸川区サッカー連盟少年部 運営委員会により行う。
規則	東京都第 2 ブロック及び（財）日本サッカー協会競技規則に準ずる。
大会方式	リーグ・トーナメント大会方式。11 人制（5 年）8 人制（3 年、1 年）。 5 年生 20 分－5 分－20 分、3 年生 15 分－5 分－15 分、1 年生 10 分－3 分－10 分とし、原則延長戦は行わない。PK 戦とする。 ※上記試合時間は、参加チーム数により変更する可能性がある。 選手登録は 25 名までとし、選手の交代は「自由な交代制」。 ペンチスタッフは 3 名までとし、ハーフタイムのお手伝いも禁止。 試合球は 4 号球（空気圧 5 年生 0.8、3、1 年生 0.5）を使用する。
表彰	5 年生 優勝、準優勝、三位、敢闘賞 3 年生 優勝、準優勝、三位、敢闘賞（AB 各大会） 1 年生 優勝、準優勝、三位、四位、五位、六位（AB 各大会）
その他	大会規定の詳細は別途定める。 グラウンドの整備及び備品等の準備撤収については、定められたチームが、原則試合開始 2 時間前にグラウンドの準備（ライン引き等）を行い、最終試合のチームがグラウンド整備、備品等の撤収を本部、運営と共に行う。 応援は指定された応援エリアで行なうこととする。
連絡先	江戸川区サッカー連盟少年部 運営委員会 運営委員長 平山 清 運営委員 上村 英才 運営委員 菅谷 芳秋 運営委員 高橋 道也 運営委員 知識 将太 運営委員 土屋 満 運営委員 寺山 豊 運営委員 東條 肇 運営委員 三井 陽一 運営委員 森 忠幸